

2021年6月4日

株式会社ソラスト
代表取締役社長 CEO 藤河芳一

弊社運営ホームで発生した事件に係る ご入居者様のご逝去に関するお詫びとご報告

弊社が運営する介護施設「ソラスト白金」（グループホーム/名古屋市）において、2021年4月25日に弊社元従業員によるご入居者様への虐待が行われ、その後、ご入居者様のご逝去されました。

ご逝去されたご入居者様、ご遺族様には誠に申し訳なく、改めて深くお詫び申し上げます。そして、ご入居者様のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様にも深くお悔やみ申し上げます。

今般、当該元従業員については、傷害致死の罪で起訴されたことを、確認いたしました。弊社といたしましては、かかる検察当局のご判断を重く受け止めております。

本事件に関しましては、弊社のサービスをご利用いただいているすべてのお客様、関係各位の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけしており、誠に申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。

弊社は、この事態を極めて重く受け止め、責任を痛切に認識しております。弊社は、二度とこのような事態を起こさないという固い決意のもと、教育研修強化、防犯カメラの増設を含めた介護施設における監視機能・運用強化などの再発防止策を徹底してまいります。皆様に、より安全で安心していただけるサービスを提供することが、弊社としての責務と考え、すべてのお客様および関係各位の皆様からの信頼回復に努めてまいります。

なお、今般の事態を受け、代表取締役社長および担当取締役を含む取締役2名が、2021年6月より3カ月間、役員報酬の20%を自主返上することといたします。

重ねてお詫び申し上げます。